

I 学校の概要

学区の概要

本学区は、長柄町の北部に位置し、起伏に富んだ緑濃い山野と粘り気のある地質の台地に囲まれた農村地帯である。このような地域の特性を生かし、長柄米・栗・シイタケ・たけのこなどが栽培され、近郊都市に出荷されている。また、ふるさと村、リソル生命の森、自然休養村センターなどの施設が点在し、多くの人に利用されている。

児童は、長柄町の約半分を占める広い区域から通学してくるため、路線バスを利用せざるを得ない状況である。また、保護者は温厚であり、開拓精神のある力強い気質を併せもち、学校教育にとっても協力的である。

学校の沿革

明治 6年12月	山根校と山之郷、長柄山、荘吉校を組合立として設立する。
明治16年 5月	山根、味庄、中之台、山之郷、陸成の5校を設ける。
明治26年 8月	上長柄高等小学校を設置する。
明治32年 6月	高等小学校を尋常小学校に合併し、長柄尋常高等小学校と改称する。(22日)
昭和16年 4月	長柄国民学校と改称する。
昭和22年 5月	6・3制実施により、長柄小学校と改称する。
昭和30年 4月	町村合併により、長柄町立長柄小学校と改称する。
昭和52年 2月	新校歌発表会を行う。
昭和53年 9月	校庭を拡張する。
昭和56年 6月	「県PTA優良校」として表彰される。
昭和57年 7月	プールを竣工する。
平成 3年 5月	グラウンド拡張工事を行う。
平成10年 8月	コンピュータ教室整備される。
平成12年11月	千葉県教育委員会より「教育功労団体表彰」を受賞する。
平成14年 4月	文部科学省より「豊かな体験活動推進事業における推進校」を受ける。
平成19年11月	「歯科保健活動優良表彰」を受ける。
平成21年 4月	千葉県総合教育センターより、「言語活動の充実研究協力校」を受ける。
平成22年 8月	広報紙「ひびき」全国PTA連絡協議会会長賞を受賞する。
平成23年 2月	全国教育美術展で日本放送協会会長賞を受賞する。
平成23年10月	長生郡市球技大会サッカーの部で優勝する。
平成24年 6月	体育館ギャラリー昇降用階段並びにステージ昇降用階段を設置する。
平成24年 8月	校庭のスプリングラー設置工事が完了する。
平成24年10月	体育館南側防水工事を施工する。
平成25年11月	体育館照明LED化工事を施工する。
平成25年11月	「優良PTA文科大臣表彰」「日本PTA連協会会長表彰」を受賞する。
平成26年 4月	県社会福祉協議会より「福祉教育推進校」の指定を受ける。(3ヶ年)
平成27年11月	県教委より「特色ある道徳教育推進校」の指定を受け、研究発表を行う。
平成28年 8月	「福祉教育推進校」の指定を受け、研究発表を行う。
平成29年 8月	旧校舎裏トイレ改修工事を施工する。
平成30年12月	遊具修繕 門扉目隠しフェンス設置工事を施工する。
令和元年 7月	投てき板設置工事 体育館トイレ改修工事を施工する。

連携・評価



II 研究計画

《研究主題》

「基礎的・基本的な知識・技能を身につけた児童の育成」

～できる・わかる「楽しさ」、伝わる「喜び」を実感できる算数科の授業を通して～

《研究の目標》

算数科における基礎的・基本的な知識・技能の定着に焦点を置き、どの児童も「わかる・できる楽しさ」や「伝わる喜び」が感じられるような授業のあり方を研究し、研究主題の具現化を図る。

《研究の仮説》

- (1) 児童が主体的に活動できる素材や教材・教具を工夫して取り入れたり、伝え合い・振り返る活動を意図的に設定すれば、学習意欲が高まるであろう。
- (2) 本時のめあてに関わる既習事項を振り返り、問題解決に取り組めば、学習内容がわかり、基礎的・基本的な知識・技能が身に付くであろう。